

「生命活動を観測する走査型プローブ顕微鏡法研究部会」  
平成 20 年度 日本顕微鏡学会 SPM 研究部会 第 11 回研究会  
- SPM 測定技術の向上と最新応用について -

主催：日本顕微鏡学会 「生命活動を観測する走査型プローブ顕微鏡法研究部会」

開催日時

2008 年 11 月 28 日 (金) 13:00 ~ 29 日 (土) 12:00

開催場所 (予定)

湯沢ニューオータニホテル (越後湯沢駅 徒歩 7 分)

〒949-6101 新潟県南魚沼郡湯沢町大字湯沢 330 電話 / 025-784-2191 FAX / 025-784-4101

[http://www.newotani-resort.co.jp/yuzawa/fl1\\_p\\_access.html](http://www.newotani-resort.co.jp/yuzawa/fl1_p_access.html)

開催内容：

走査型プローブ顕微鏡を「バイオ分野へ応用するための測定技術、理論解析、測定ノウハウ」などについて、第一線でご活躍の研究者による招待講演、「新しい提案を含む」形式にとられない一般講演、「測定との相談」などを話し合えるナイトセッションで構成いたします。SPM の応用を検討している方や、ワンランク上の測定を目指す研究者の方に、測定技術が重要な液中での観察を含め、満足いただける内容を検討しています。

参加費：(会場にて徴収致します)

会員学生 10,000 円 (参加費： 0 円、宿泊費：7,000 円、夕・朝食費：3,000 円)

一般学生 12,000 円 (参加費： 2,000 円、宿泊費：7,000 円、夕・朝食費：3,000 円)

会員 15,000 円 (参加費： 5,000 円、宿泊費：7,000 円、夕・朝食費：3,000 円)

一般 20,000 円 (参加費：10,000 円、宿泊費：7,000 円、夕・朝食費：3,000 円)

(領収証は、参加費、宿泊費、夕・朝食費のそれぞれに分けられるようになっております。)

招待講演 (予定)：

京都大学	山田先生	FM-AFM による DNA 2 重螺旋構造の高分解能観察
北海道大学	川端先生	バイオ高速 SPM による細胞骨格動態観察
大阪大学	民谷先生	仮題：生体試料の液中測定と今後の応用
静岡大学	岩田先生	ナノ解剖用力学制御 AFM 型マニピュレータの開発

参加申込み対応 (世話人代表)：

繁野 雅次 エスアイアイ・ナノテクノロジー株式会社 技術二グループ

TEL:0550-76-5215 FAX:0550-86-1035 〒410-1393 静岡県駿東郡小山町竹の下 36-1

申し込み方法：(電子メールで受け付け致します。個人情報は案内・参加者名簿作成に使用します。)

To で [masatsugu.shigeno@siint.co.jp](mailto:masatsugu.shigeno@siint.co.jp) と Cc で [spm@mail.goo.ne.jp](mailto:spm@mail.goo.ne.jp) までメールにて申し込み。

メールのタイトル：SPM 研究部会 2008 申込み

記載内容：(1)氏名 (2)所属期間 (3)性別 (4)住所 (5)電話番号 (6)連絡用メールアドレス

(7)一般講演・ナイトセッションでの相談の、有無 (有：11/17 までに予稿をメールに添付)

(8)参加費種別(学生会員、一般学生、会員、一般)を明記してください

申し込み〆切り：

2008 年 11 月 17 日 (月曜日) 12:00 まで。一般講演申込者は予稿 (PDF: A4 で 1 ページ) 添付。

幹事：

山科 正平	北里大学名誉教授	牛木 辰男	新潟大学
川端 和重	北海道大	大谷 敏郎	食品総合研究所
天児 和暢	九州大学名誉教授	竹安 邦夫	京都大学
荒川 秀雄	物質・材料研究機構		